



煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集*渡部
Tel 046-223-0110

～秋の行楽期における山岳 遭難の防止～

秋は、1年で最も山の豊かな表情を見せてくれる季節であり、美しい紅葉を求めて多くの方がハイキングや登山を楽しめます。

しかしながら、神奈川県内において昨年(令和3年)、最も多くの山岳遭難が発生した月は11月になります。

日没も早くなり、朝夕の冷え込みも厳しくなってくることから、防寒対策などのしっかりとした準備が必要です。

安全に登山を楽しむために、次のことに注意しましょう。

- ◎ しっかりとした登山計画を立て、登山届を提出しましょう。
- 山岳遭難で最も多いのは道迷いです。目標とする山のことをよく知らないまま登るのは大変危険です。書籍、インターネット等でよく情報収集し、天候や登山ルート、危険箇所などを把握するとともに、自分の技術や経験、体力などを踏まえ、無理のない計画を立てましょう。
- 登山アプリやインターネットを利用する、または、登山届の用紙に登山計画内容を記載して、登山届を提出しましょう。
- ◎ 出発前に健康状態をよく確認し、万全の状態に登りましょう。
- 少しでも体調がすぐれないと感じたら、登山計画を中止しましょう。

特殊詐欺の被害防止活動の強化

「STOP! ATMでの携帯電話!」運動、推進中!～

還付金詐欺が急増しています。役所の職員をかたり、「医療費の払戻しがあります。」
「税金の還付があります。」
「ATMで誘導して、操作させ、他人の口座に預貯金を振り込ませる還付金詐欺が発生しています。」
「医療費や保険料は、ATMでは戻りません!」
県警察では、還付金詐欺の被害防止対策として、ATMでの携帯電話の通話はしない、させない取組を推進しています。

もし、高齢の方が携帯電話で通話しながらATMを操作していたら、還付金詐欺を疑い、お声掛けと警察への通報をお願いします。

◎ 特殊詐欺に関する情報提供をお願いします。

○ す。息子や親族になりすました者、金融機関等の職員を名乗る者などから「今日中にお金が必要だ。」「新しいキャッシュカードと交換する必要があるので古いものを回収しに行く。」などと言う電話が掛かってきたときは、警察に通報してください。

被害拡大防止対策に役立てるほか、「だまされた振り作戦」を実施して犯人を捕まえることができます。

事件記録板

7月中旬から8月中旬までの事件は、

特殊詐欺、空き巣、侵入盗等の発生はありませんでした。

※ 今回特殊詐欺について掲載しました。騙されない為には留守電の利用、ナンバーディスプレイの契約、迷惑電話機能の活用が挙げられます。

駐在所の独り言

～人生でやり残した事って聞かれて、心当たりありますか?～

人生、100年時代と言われ、長寿命化が進んでいますが、でも実際に好きな事を考え、好きなように行動し楽しめる健康寿命は、個人差があるものの男女とも70歳代中ごろなのかなって思っています。人それぞれ環境や事情があって好きな事も出来ずに働きづめで、やり残しがあると後悔する人も少なからずいると思うんです。しかもそのやり残したと後悔する理由が、意外にも多くの方が同じ理由だったなんて事もあるようです。それは、仕事ばかりで、もっと好きな事を楽しめばよかった。もっと旅行をすれば良かった。家族との時間を大切にして感謝の言葉を多く伝えておけば良かったというものです。アップルの創業者のスティーブジョブズも同じで、ジョブズを出産した母親は、当時、大学院の学生であって、経済的な理由から育てられず養子に出され、養子として受け入れてくれた両親に対する心遣いからか、本当の家族を探す事もなく接触する事もなく生きて来たんですね。でも死ぬ前に家族との時間を取れば良かったと本当の家族に対する言葉を残していたようです。もしかするとそうした環境で唯一というか血の繋がりに憧れがあったのかもしれない。こうした後悔を払拭する為に、動ける健康寿命までにやり残した事があれば完遂したいですね。決して無理はしなくていいと思いますが、家族に感謝の気持ちを伝えるぐらいならなら出来そうですね。生きている限り健康生活に心掛け楽しく生きていきたいですね。